

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 トキワ松学園中学校高等学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 住所 〒152-0003
東京都目黒区碑文谷 4-17-16
 E-mail : www.tokiwamatsu.ac.jp
 Website : _____
 児童生徒数：男子 0 名 女子 594 名 合計 594 名
 児童・生徒の年齢 13歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

*2014年11月にユネスコスクールに認定されたばかりのため、今年度実施したものを例として数点挙げます。

・中学の Listening & Speaking、高校の Global Studies の授業において、環境、人権、貧困、児童労働、飢餓、南北問題、女性の権利などをカリキュラムに取り入れ、ディスカッション、リサーチ、プレゼンテーションを通じて世界の諸問題について学び、解決策を考える力を育んだ。

・高校 Global Studies の授業の一環で森林破壊やプランテーション開発による環境破壊について学び、その後（株）サラヤからゲストスピーカーを招き、インドネシアボルネオ島での持続可能な開発について講演をしてもらい、生徒一人一人が解決策について考えた。

・4月にインドネシアの Raffles International Christian School からの短期留学生を受け入れた。生徒がホストファミリーとなり、学校生活及び家庭生活を共に過ごし、互いの文化への理解を深めた。

・イギリス、アメリカ、オーストラリアで実施している海外研修プログラムを活用し、現地および世界中に同年代の生徒との交流を通じて、生徒の国際理解力を育んだ。

・文化祭での収益金を本校独自の「すみれ基金」に集約し、プランジャパンを通じてギニアビザウでの女子教育を支援している。また、国際交流部は NPO 法人 ACE と協力し、フェアトレードチョコレートの販売を行い、ガーナの子どもの教育を支援した。

・目黒ユネスコ協会および目黒区国際交流協会に加盟。

・目黒区国際交流フェスティバルでは、生徒が運営ボランティアとして参加した。また、フェアトレードチョコレートの販売を行い、収益金をガーナの教育支援に充てている。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（国際交流部の活動として実施）